

民間発信による環境保全型農業技術・農法の調査

(財)日本農業研究所では、当研究所の調査・試験に関し、今後の展開を図るため、主に民間から情報発信のされている環境保全型農業にかかる諸技術について、その内容把握を中心とする調査を実施しました。

調査の主な手法は、インターネットで公表されている情報の収集を中心とするもので、きわめて網羅的・基礎的なものであり、今後当研究所が展開する環境保全型農業にかかる調査・試験事業の第一歩というべきものであります。

今般、この調査過程で得られた有用と思われる上記技術について、その名称やアクセス方法を、掲載することといたしました。

この機会に環境保全型農業に関心のある農業者、行政など広範な方々が、これらの技術の内容に触れられれば、環境保全型農業推進の一環として意義あるものになると考えます。

今回ここに掲げた百余の農法・技術以外にも、多くの有用なものがあると考えられますが、今回は、当方の能力不足もあって、採り上げたものに限りがあったことをお詫びいたします。

なお、個々に掲げた農法・技術の名称は、あくまでそれぞれの農法・技術の公表者や開発者によって唱えられているものであり、それらの技術についての定義に及ぶものではありませんので、ご注意願います。

平成19年3月末日

BMW農法		BMWプラントにより製造する生物活性水「BM菌体」を利用し、良い水、良い土を作る
技術区分		一部特定の資材を用いるが、環境保全型農業を一定の指針を用いて実現しようとする技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		BM技術協会 ㈱匠集団そら
公表者の連絡先		〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-6-9STビル5F TEL.03-5211-0681 FAX.03-5211-0682 mail:bm-kyokai@bm-sola.com
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.bm-sola.com/bm/
	出版物	市販出版物多数。リストはホームページ上からも検索可能
	出版物	

CFW液（クリアフィールドウォーター）		殺菌水としての性能を有するクリアフィールドウォーター（CFW）を用いる
技術区分		土壌改良資材の投入を中心とした技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		有限会社アース・ネット
公表者の連絡先		〒706-0013 岡山県玉野市奥玉1丁目21番17号 TEL:0863-33-5111 FAX:0863-33-5112 e-mail:info@j-earth.net
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://j-earth.net/index.html
	出版物	
	出版物	

EM菌		有用微生物群の英語名、Effective Microorganisms の頭文字が「EM」。複数の微生物を共生させた微生物資材を用いる
技術区分		特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		琉球大学農学部 比嘉照夫教授（開発者） 株式会社EM研究機構（代表取締役 平良文男）（微生物に関する基礎及び応用研究業務並びに国の内外における普及活動・技術指導・研究者の育成及び事業の推進 他）
公表者の連絡先		株式会社EM研究機構 〒904-2203 沖縄県うるま市宇川崎468番地 電話 098-972-6060 e-mail: info@emro.co.jp
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.emro.co.jp/
	出版物	EMリーフレット シリーズ（A4サイズ）やその他 出版物のPDFファイルをホームページから無償でダウンロード可能
	出版物	市販出版物多数。リストはホームページ上からも検索可能

GT農法（太一氣農法）		土壌改良資材グリーンタイキを用いて畑地の連作障害を防ぐ
技術区分		土壌改良材の投入を中心とする技術
作物区分		畑作物
公表者の名称		FDEQ（エフデック）
公表者の連絡先		〒849-1314 佐賀県鹿島市山浦645-17 TEL,FAX 0954-69-0008
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.fdeq.com/index.htm
	出版物	
	出版物	

MOA自然農法		土壌診断から始まり、MOA自然農法ガイドラインに従って土本来の力を発揮させる自然農法への移行を段階的に行う
技術区分		特定の資材を用いなくて環境保全型農業の実現を図ろうとするひとまとまりの技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		NPO法人 MOA自然農法文化事業団
公表者の連絡先		〒410-2311 静岡県伊豆の国市浮橋1606-2 E-mail agri-admin@moa-inter.or.jp
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.moaagri.or.jp/
	出版物	「自然農法に本格チャレンジ 自然農法の転換技術」 宇田川武俊著 1,600円
	出版物	消費者向け、野菜大好き2と楽しい野菜作りの2冊 など

MS-P農法		有機質肥料MS-P2 1を用い、土着菌を活用した耕地の土造りを行う
技術区分	特殊な肥料の利用を中心とする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社 美土里ファーム	
公表者の連絡先	商号 株式会社 美土里ファーム 代表者 村上 和行 住所 〒899-7511 鹿児島県志布志市有明町原田1660番地3 電話番号 0994-75-1176	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.g-farmer.com/
	出版物	
	出版物	

Mリン農法		微生物資材のMリンカリ、バクチャーゼなどを用いて堆肥やぼかしなど有機物腐熟促進を図る
技術区分	特定の微生物資材により堆肥やぼかしなど有機物腐熟促進を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社ミズホ	
公表者の連絡先	株式会社ミズホ 〒460-0807 愛知県名古屋市昭和区山花町64-1 TEL:052-763-4171 FAX:052-761-3771 e-mail:bio@mizuho.to	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.mizuho.to/cgi-bin/pc/index.cgi
	出版物	
	出版物	Mリン農法. Mリン農法研究会 著. 定価:1530円(本体1457円、税73円) 出版:農文協

NK52		稲ワラや緑肥・残渣・堆肥などに散布して鋤き込む微生物活用
技術区分	特定の微生物資材により地力増進を図ろうとする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	中村産業開発株式会社 バイオ事業本部	
公表者の連絡先	福岡県田川市大字弓削田80番地 TEL:0947-44-1818 FAX:0947-44-5707	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.nk52.com/top.htm
	出版物	
	出版物	

PAS + 酵素農法		畜糞尿を高度処理した堆肥に肥料、液肥、さらに葉面散布液を併用する
技術区分	特殊な肥料の利用を中心とする技術	
作物区分	果樹	
公表者の名称	フルーツファームカトウ PASについては 株式会社武田鉄工所	
公表者の連絡先	フルーツファームカトウ 園主 加藤修一 福島県福島市大笹生字水口50 TEL 024-557-8157 FAX 024-558-3560 e-mail peach-f@beige.plala.or.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www13.plala.or.jp/farmkato/
	出版物	
	出版物	

PS農法		点滴灌水チューブを用い液肥その他の資材を使って高品質な作物を作る
技術区分	その他特定の資材や機械器具を利用とする技術	
作物区分	野菜	
公表者の名称	パイオニアエコサイエンス株式会社	
公表者の連絡先	〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-7-10 ランディック虎ノ門ビル7F TEL:03-3438-4731 FAX:03-3438-4730 e-mail:info@ps-system.com	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.ps-system.com/index.html
	出版物	
	出版物	

SADAJI農法（有効微生物培養農法）		その地方土着菌を採取、液体培養して動物性有機質などで有機質肥料を作り、農地に施肥する
技術区分	特定の資材や手法を用いて土壤微生物の活性化等を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社 山英	
公表者の連絡先	株式会社 山英 〒436-0003 静岡県掛川市日坂121 TEL 0537(27)1024/FAX 0537(27)0566	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.yamaei.net/tuti/sadaji/index.html
	出版物	
	出版物	

UE酵素（宇山酵素）		南方系果汁（パイナップル）とミネラル粉末により精製した植物性複合酵素製剤で土壤微生物の活性化を図る
技術区分	特定の資材や手法を用いて土壤微生物の活性化等を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	中国アンビックス(株)	
公表者の連絡先	〒733-0833 広島市西区商工センター6丁目6-29 電話番号 TEL 082-501-2855 FAX 082-276-1010	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.uyama-enzyme.co.jp/
	出版物	
	出版物	

VS農法		VSを冠した微生物資材を用いて営農に多様な効果を期待する
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	ブイエス科工株式会社	
公表者の連絡先	東京都港区新橋5丁目7番5号 富士屋ビル3階 TEL 03-3434-5617~8 FAX 03-3434-5495 E-mail: info@vs-kakou.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.vs-kakou.co.jp/
	出版物	
	出版物	

アーゼロン（アーゼロン農法）		微生物を用いた特殊肥料アーゼロンC等を用いた土作り
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	日本ライフ株式会社	
公表者の連絡先	日本ライフ株式会社 東京都狛江市東野川1丁目34番14号 電話 03-3488-8700 FAX 03-3488-9921 E-mail mail@nihonlife.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.nihonlife.co.jp/
	出版物	
	出版物	

愛華農法		天然資源物のエキス、植物抽出液、土壤微生物などを含む特殊肥料を単用または複数使用する農法
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社 愛華	
公表者の連絡先	〒814-0161 福岡県福岡市早良区飯倉6-3-2 TEL:092-874-3939 FAX:092-874-2600 E-mail: info@aika-agriculture.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.aika-agriculture.co.jp/ このほか愛華農法通信 http://www.aika-agriculture.co.jp/
	出版物	民間農法シリーズ「愛華農法」 著者:川崎重治 出版:(社)農山漁村文化協会【農文協】定価:1,700円
	出版物	

アイガモ水稲同時作（アイガモ農法）		田にアイガモを放し、除草・害虫の駆除をする農法
技術区分	小動物の活用を中心とする技術	
作物区分	水稲作中心	
公表者の名称	多数	
公表者の連絡先	多数	
公表方法と情報の所在	ホームページ	アイガモ、あいがも、合鴨農法などで検索して多数あり
	出版物	
	出版物	合鴨ばんざい アイガモ水稲同時作の実際 古野隆雄/著 1850円 出版社 農村漁村文化協会 無限に広がるアイガモ水稲同時作 古野隆雄 著 1949円 出版社 農山漁村文化協会

愛善酵素農法		独自の微生物資材を用いた農法を会員組織により普及。認定生産者による生産物販売
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	社団法人愛善みずほ会 会長島本邦彦	
公表者の連絡先	〒621-0811 京都府亀岡市北古世町1丁目3番18号 TEL0771-22-0026(代表) 0771-24-6586(事業部)	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.aizen-mizuho.or.jp/index.html
	出版物	
	出版物	

アクセルグリーン工法		緑地から発生する刈草等の廃棄物の発酵促進し堆肥を製造、活用する
技術区分	特定の資材や手法を用いて土壌微生物の活性化等を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	日清製粉株式会社	
公表者の連絡先	東京都千代田区神田錦町1-25 日清製粉(株)第二営業部エコチーム TEL:03-5282-6386 FAX:03-5282-6137	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.nisshin.com/eco/index.html
	出版物	
	出版物	

アゾラ農法		アカウキクサを「緑肥」として利用する農法
技術区分	その他特定の資材や機械器具を利用とする技術	
作物区分	水稲作中心	
公表者の名称	(財)埼玉県生態系保護協会 (普及活動ではなく、生態系保護の観点から紹介)	
公表者の連絡先	〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町1-103-1 YKビル5F 電話:048-645-0570 FAX:048-647-1500	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.ecosys.or.jp/eco-saitama/index.htm
	出版物	
	出版物	

稲ワラ農法		熟成させた稲ワラ堆肥を使ってアガリクス茸を栽培
技術区分	特定の資材を用いなくて環境保全型農業の実現を図ろうとするひとまとまりの技術	
作物区分	その他(アガリクス茸)	
公表者の名称	スローネット	
公表者の連絡先	スローネット 〒731-5144 広島県広島市佐伯区三筋3-4-11 Tel:082-923-7200 Fax:082-923-7200 mail:info@slow-net.com	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.slow-net.com/index.html
	出版物	
	出版物	

息吹農法		土壌改良剤「息吹農法グレードLD」を施用し土作り
技術区分	土壌改良材の投入を中心とする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	汎陽科学株式会社	
公表者の連絡先	〒503-3145岐阜市芥見野畑三丁目58番地の5 TEL:058-241-2401(代) FAX:058-241-2287 E-mail:ibuki@hanyokagaku.com	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.hanyokagaku.com/
	出版物	「息吹農法」(農山漁村文化協会刊1,550円 井上 錦一 著)
	出版物	「野菜が語る」(みき書房刊1,500円 井上 錦一 著)

潮田農法		良質な堆肥・有機質肥料と独自開発の肥料「マグ&カル君」を使用する農法
技術区分	特殊な肥料の利用を中心とする技術	
作物区分	水稲作中心	
公表者の名称	潮田農園 農園主:潮田 武	
公表者の連絡先	茨城県筑西市女方787-32 TEL:0296-20-2622 FAX:0296-20-2622 mail:vegical@kodawarinomise.com	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.kodawarinomise.com/calgen-01/index-04.htm
	出版物	
	出版物	

内城農法(内城菌農法)		微生物資材「内城菌」を用いて作土の改善を図る
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	内城農法研究所 株式会社北勢工業	
公表者の連絡先	長野県松本市大字入山辺8961 TEL:0263-31-2108 (内城農法研究所) 秋田市仁井田本町五丁目1番62号 TEL:018-839-6516 FAX:018-839-6513(株式会社北勢工業)	
公表方法と情報の所在	ホームページ	株式会社北勢工業 http://www.hokusei-kogyo.com/kan/index.html
	出版物	
	出版物	

エコミネラル塩農法(児玉農法)		エコミネラル塩・完熟堆肥・発酵鶏糞・米ぬかを利用する農法
技術区分	一部特定の資材を用いるが、環境保全型農業を一定の指針を用いて実現しようとする技術	
作物区分	水稲作中心	
公表者の名称	㈲ガイア・プラン	
公表者の連絡先	〒701-1352 岡山市小山227番地 TEL 086-905-0533 FAX 086-287-6215 メールアドレス: bbs1202@mx9.tiki.ne.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www9.tiki.ne.jp/~bbs1202/index.html
	出版物	
	出版物	

エコミネラル農法		土壌の有用菌が活発に活動するミネラル補給麦飯石土壌散布用や葉面散布用の「エコミネラル」を用いる
技術区分	その他特定の資材や機械器具を利用とする技術	
作物区分	水稲作中心	
公表者の名称	有限会社 デリシヤスライフ 代表取締役 齋藤 亜妃子	
公表者の連絡先	東京都中央区日本橋蛸殻町1-22-1 204号 Tel&Fax 03-3664-704 1 E-mail master@delilife.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.delilife.jp/index.htm
	出版物	
	出版物	

江花微生物有機農法		糸状菌と放射菌を各種資材を用いて培養したものを田畑に全層施用する
技術区分	特定の資材や手法を用いて土壌微生物の活性化等を図る技術	
作物区分	水稲作中心	
公表者の名称	有限会社カワサキ森田屋（当農法で栽培した米の販売）	
公表者の連絡先	有限会社カワサキ森田屋 東京都府中市住吉町3-19-13 TEL: 042-361-5427 FAX:042-361-1212	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.wns.co.jp/k-moritaya/index.html
	出版物	
	出版物	

オーレス農法		各種の微生物資材を用い土壌微生物相改善、生わらのほ場還元や堆肥作りや拮抗微生物効果を期待
技術区分	一部特定の資材を用いるが、環境保全型農業を一定の指針を用いて実現しようとする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社松本微生物研究所	
公表者の連絡先	株式会社 松本微生物研究所 長野県松本市大字新村2904番地 TEL 0263-47-2078 FAX 0263-47-7636 MAIL info@matsumoto-biken.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.matsumoto-biken.co.jp/index.html
	出版物	
	出版物	「オーレス農法」 著者: 牧孝昭 著 1457円(税込み1530円) 出版社: 農山漁村文化協会

お布団農法（水稲布マルチ直播栽培）		水田に不織布を布団状に敷き詰めた上にモミを直播する稲作
技術区分	その他特定の資材や機械器具を利用とする技術	
作物区分	水稲作中心	
公表者の名称	島根県中山間地域研究センター	
公表者の連絡先	島根県中山間地域研究センター 〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上来島1207 TEL:0854-76-2025 FAX:0854-76-3758 Mail: master@chusankan.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.chusankan.jp/
	出版物	
	出版物	

活性酸素消去農法(ながいき農法)		発酵米糠を主体とした特殊肥料を用い植物から活性酸素を消去
技術区分	特殊な肥料の利用を中心とする技術	
作物区分	水稲作中心	
公表者の名称	ルオー株式会社（理学博士）秋好 憲一	
公表者の連絡先	〒160-0004 東京都新宿区四谷1-5 三陽ビル3F 電話 03-5367-4365	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.rajinkow.com/gaiyou.html
	出版物	
	出版物	

活緑益素		植物ミネラルとアミノ酸を配合した「植物用液体活性剤」活緑益素を用いる
技術区分	特定の資材や手法を用いて土壌微生物の活性化等を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社 コウブ	
公表者の連絡先	〒923-1211 石川県能美市旭台2-13 いしかわクリエイトラボ TEL:0761-51-6801 FAX:0761-51-6802 E-mail:info@co-aube.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.co-aube.co.jp/cgi-bin/ksaj/sitemaker.cgi?mode=page&page=page4&category=4
	出版物	
	出版物	

カルゲン栽培		土壌改良材カルゲンで土壌の団粒化、有効バクテリアの繁殖、リン酸の吸収向上を期する
技術区分	一部特定の資材を用いるが、環境保全型農業を一定の指針を用いて実現しようとする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社坂田種苗本店	
公表者の連絡先	福岡県久留米市太郎原町1328-1 Tel 0942-43-2444 Fax 0942-43-2276	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.2u.biglobe.ne.jp/~taneya/tenpo/honten.html
	出版物	
	出版物	

カルテック農法		各種カルテック資材の投入により、土壌を改善し、カルシウムなどミネラルの豊富な作物を作る
技術区分	土壌改良材の投入を中心とする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社カルテック	
公表者の連絡先	〒669-2341 兵庫県篠山市郡家876-1 TEL. (0795)54-2212 FAX. (0795)54-2213 E-mail: mts@caltec.org	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.caltec.org/index.html
	出版物	
	出版物	

感の農法(韓国自然農業)		ヨモギやセリなどと黒砂糖を発酵させできる「天恵緑汁」の活用で、土着微生物の活性化を図る
技術区分	微生物資材を用いたその他の技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	日本自然農業協会	
公表者の連絡先	日本自然農業協会事務局 〒819-0054 福岡市西区上山門2-4-34 TEL)080-5263-0141 FAX)092-865-8126	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.shizennougyou.com/index.html
	出版物	「土着微生物を生かす」趙漢珪著 農文協刊 1630円(税込み)
	出版物	

漢方栽培		漢方生薬を原料とする「アルム」製品により、植物のもつ病害虫防除機構を強化
技術区分	その他特定の資材や機械器具を利用とする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社オキ アルム事業部	
公表者の連絡先	〒729-0105 広島県福山市南松永町1-16-13 Tel 084-933-3188(代) FAX084-934-1536 Eメール: webmaster@almnet.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.almnet.co.jp/index.html
	出版物	
	出版物	

キトサン農法		キトサン(キチン質)の溶液を用い、植物病虫害を予防、品質・収量向上、連作障害克服を図る
技術区分	特定の資材や手法を用いて土壌微生物の活性化等を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	関西キトサン	
公表者の連絡先	関西キトサン 西宮 西宮市石叡町19-7 TEL/FAX 0798-75-6540 フリーダイヤル 0120-756-540 E-mail: mail@kansai-kitosan.com	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.kansai-kitosan.com/
	出版物	安全・持続型農業をめざして キトサンの農業利用の理論と実際 ISBN:4765502368 114p 22×16cm 技報堂出版(2000-11-06出版) ・渋谷 政夫【著】[A5判] NDC分類:613.3 販売価:¥1,995(税込)(本体価:¥1,900)
	出版物	

強電解水農法		水道水や電解質（塩化物）を混和した水を電気分解して、除菌、鮮度保持効果や成長促進効果を期待
技術区分	その他特定の資材や機械器具を利用とする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	任意団体 強電解水有効利用研究会	
公表者の連絡先	〒780-0965 高知市福井町1568-37 E-mail: ee_water_kohno_h@yahoo.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.geocities.jp/ee_water_kohno_h/ （強電解水農法）
	出版物	「強電解水農法—電子の力で無農薬を実現する」農山漁村文化協会・河野 弘著 ￥1,680(税込)
	出版物	

キラ農法		有用土壌菌群の活用による土壌構造改善とPH調整、ミネラル成分の植物への吸収補助、有害菌抑制などを図る
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社ウッドベルP 吉良微生物研究所(愛知県)代表神谷成章氏(創始者)	
公表者の連絡先	〒350-1335 埼玉県狭山市柏原178 電話(04)2953-1230 FAX(04)2969-6026 E-mail woodbellp@aol.com	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://woodbellp.co.jp/kira-noho/seisyou.html
	出版物	
	出版物	

キレーゲン		土壌微生物調整材キレーゲンにより、土壌中の有効微生物を活性化し、土壌と根圏の微生物相を改善、健全な土作りを図る
技術区分	特定の資材や手法を用いて土壌微生物の活性化等を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	清和肥料工業株式会社	
公表者の連絡先	〒541-0051 大阪市中央区備後町4丁目3番4号 大阪タイガービル5F・6F 電 話 06-6231-3771(代表) F A X 06-6229-0359	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.shk-net.co.jp/shk/index.htm
	出版物	
	出版物	

菌耕農法		微生物資材デナグロス(及アスカマン等)を施用することで、団粒形成が促進、優良な耕土を造成する
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	日比野 進(LP応用研究所)、有限会社アスカ(販売)	
公表者の連絡先	日比野: E-mail shibino@mac.com アスカ: 042-593-5951, E-mail askaman@au.wakwak.com	
公表方法と情報の所在	ホームページ	菌耕農法 http://members.jcom.home.ne.jp/3su-hbn3/index.-J-.html
	出版物	
	出版物	

グラナ		微生物資材を用いて土壌の改善を図る
技術区分	特定の微生物資材により連作障害や病害の回避を図ろうとする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	無添加食品販売協同組合	
公表者の連絡先	〒140-0013 東京都品川区南大井2丁目9番2号 TEL 03-3298-3681 FAX 03-3298-3680	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.mutenka.or.jp/
	出版物	地球浄化大革命 著者 門馬義芳 鷲澤清司 共著
	出版物	

グリーンガイア	有機性廃棄物処理機械グリーンガイアを用いて、土ごと発酵、土こ うじ作りを目指す	
技術区分	特定の資材や手法を用いて土壌微生物の活性化等を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	キヨモトバイオ株式会社	
公表者の連絡先	〒889-2154 宮崎県宮崎市学園木花台桜2丁目28-4 Tel 0985-55-3520 Fax 0985-55-3521	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.kiyomoto-bio.co.jp/framepage3.html
	出版物	
	出版物	

黒砂糖・酢農法	黒砂糖と大豆煮汁を原料とし、島本微生物による発酵を施したも のに米酢の水溶液を加え、葉面散布する	
技術区分	微生物資材を用いたその他の技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	くまもとくさんクラブ	
公表者の連絡先	熊本県八代市新浜町1-1 中九州青果株式会社内 とくさんクラブ 事務局 TEL.0965-34-5155(代表) FAX.0965-34-5159 e-mail: info@tokusan-club.com	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://tokusan-club.com
	出版物	黒砂糖・酢農法 葉果面散布で完全無農薬(農山漁村文化協会 早藤巖 著 税 込1,800円)
	出版物	

黒酢農法	玄米黒酢の希釈液を作物に散布し、生育を促す農法	
技術区分	その他特定の資材や機械器具を利用とする技術	
作物区分	水稲作中心	
公表者の名称	有限会社樽一本店	
公表者の連絡先	新潟県新潟市本町通7番町1146番地 電話: 025-225-5460 FAX: 025-228-6440 E-mail: taruiti1@taruichi-honten.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.miso.tv/taruichi/
	出版物	玄米黒酢農法酢酸とアミノ酸で食味・収量アップ(農文協 刊 池田武 著 税込み 1550円)
	出版物	

嫌気性微生物農法	嫌気性の微生物を用い、未熟有機物を土壌に鋤き込んで、有機物分 解を促しつつ土と作物を作る農法	
技術区分	特定の微生物資材により堆肥やぼかしなど有機物腐熟促進を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	リサール酢酸株式会社	
公表者の連絡先	代表者 代表取締役社長 飯川 雅文 本社所在地 〒331-0802 埼玉県さいたま市北区本郷町1475 TEL: 048-668-3301(代表) FAX: 048-668-3315 E-mail: sh01-res@os.rim.or.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.os.rim.or.jp/~sh01-res/
	出版物	民間農法シリーズ 未熟有機物を生かす嫌気性微生物農法 嫌気性微生物研究会 編 (社)農山漁村文化協会 発行 定価1500円
	出版物	

健全ふたば農法	必要なだけの有機質肥料をバランスよく施す、土作りを中心とする 農法	
技術区分	特定の微生物資材により地力増進を図ろうとする技術(特許申請中)	
作物区分	水稲作果樹、野菜	
公表者の名称	株式会社 大雅	
公表者の連絡先	岐阜県山県市出戸243番地	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.15meijin.com/
	出版物	
	出版物	

コーラン		米ぬかに微生物資材を混ぜたものを利用して有機物を腐熟させる この他ワラクサルなど各種の微生物資材が利用可能
技術区分		特定の微生物資材により堆肥やぼかしなど有機物腐熟促進を図る技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		香蘭産業株式会社
公表者の連絡先		〒254-0003 神奈川県平塚市下島546 TEL:0463-55-0528 FAX:0463-55-7764 フリーダイヤル:0120-558-447 e-mail: kanagawa@koransangyo.co.jp
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.koransangyo.co.jp/Product/main.html
	出版物	
	出版物	

小清水菌		微生物資材「小清水」を作物などに散布して、根張り改善、土の活性化により病害虫の抑制を図る
技術区分		特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		岡本農場
公表者の連絡先		北海道斜里郡小清水町字共和507番地 TEL 0152-62-3176 FAX 0152-62-4239
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www2.ocn.ne.jp/~okamotof/kosimizu-r.htm
	出版物	
	出版物	

コブシャット		抗菌性微生物の活用で、アブラナ科野菜の連作を可能にする生物的 土壌改良資材
技術区分		特定の微生物資材により連作障害や病害の回避を図ろうとする技術
作物区分		畑作物(野菜・花き・果樹)
公表者の名称		高崎化成株式会社
公表者の連絡先		〒329-1102栃木県河内郡河内町大字白沢592番地 TEL:028-673-3258 (代表)FAX:028-673-3406
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.takasaki-kasei.co.jp/
	出版物	
	出版物	習得方法が具体的に提示されていない

コフナ農法		微生物資材「コフナ」を利用して土壌中に生成される「有効腐植」 の活用により、土づくりを行う
技術区分		特定の微生物資材により地力増進を図ろうとする技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		ニチモウ株式会社
公表者の連絡先		環境資材営業部 農畜資材チーム 〒140-0002東京都品川区東品川2-2-20 天王洲郵船ビル TEL.03-3458-4331 FAX.03-3458-4329 E-mail: info@cofuna.jp
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.cofuna.jp/index.html
	出版物	
	出版物	

米糠農法		米ぬかやその発酵液を用い、雑草の抑制や水田土壌改善を図る
技術区分		微生物資材を用いたその他の技術
作物区分		水稲作中心
公表者の名称		埼玉県岩槻市の土と食の会 など
公表者の連絡先		
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.kenaf.jp/tutisyoku/index.html など
	出版物	
	出版物	

米の精		無洗米加工時に取り除かれた肌ヌカを製品化したものを肥料や飼料として使用
技術区分	特殊な肥料の利用を中心とする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社東洋精米機製作所	
公表者の連絡先	〒640-8341和歌山市黒田12 TEL 073-471-3011 FAX 073-471-7033 info@toyoseimaiki.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.toyoseimaiki.co.jp/index.html
	出版物	
	出版物	

根友G		微生物資材「根友」を稲わらの上に全面散布し、有機物腐熟促進を図る
技術区分	特定の微生物資材により堆肥やぼかしなど有機物腐熟促進を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	根友【農業開発研究機構】	
公表者の連絡先	〒307-0001茨城県結城市菅我殿台951 電話番号:0296-33-2702 FAX 番号:0296-32-3702 e-mail:info@konyu.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.konyu.jp/index.htm
	出版物	
	出版物	

サンビオティック農法		微生物資材を用いた肥料や土壌改良材を用い、共生微生物を活用した栽培改善を図る
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	製造元 有限会社エイビーエス	
公表者の連絡先	住所 〒851-3302長崎県西海市西彼町中山郷1968-2 TEL:0959-27-0087	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://sunbiotic.exblog.jp/i5
	出版物	
	出版物	

自然農法		E Mを活用した土づくり技術による自然農法
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	財団法人 自然農法国際研究開発センター	
公表者の連絡先	〒413-0011 静岡県熱海市田原本町9-1 熱海第一ビル8階 TEL:0557(85)2001 FAX:0557(85)3156	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.infrc.or.jp/
	出版物	機関誌「自然農法」(財団の賛助会員、提携農家に配布)
	出版物	

島本微生物農法		微生物資材バウムフードを基本とし、土づくり、発酵肥料、葉面散布を柱とした、総合的な栽培改善
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	(株)酵素の世界社 島本微生物工業(株)	
公表者の連絡先	〒528-0023 滋賀県甲賀市水口町本丸1-23 電話 0748-62-3328 FAX 0748-62-8836 E-mail: kouso@hi-ho.ne.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.hi-ho.ne.jp/kouso/index.htm
	出版物	新版島本微生物農法 定価:2,000円 出版:農文協
	出版物	躍進微生物農法上巻 2,100円 躍進微生物農法下巻 2,100円

ジャット農法		土壌分析から始まり、これに合わせた各種の微生物資材を用いて作物栽培改善・品質向上を図る
技術区分		特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		株式会社ジャット
公表者の連絡先		本社 〒 560-0083 大阪府豊中市新千里西町1-1-4 Tel 06-6833-5021 Fax 06-6833-5026 E-mail: 1990@jaht.co.jp
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.jaht.co.jp/ http://www.h6.dion.ne.jp/~yosida/index.html (ジャット東北支店)
	出版物	
	出版物	

秀明自然農法		「秀明自然農法実施要綱」に従い、無肥料、無農薬など、土が本来持っている力を活用する栽培法
技術区分		特定の資材を用いしないで環境保全型農業の実現を図ろうとするひとまとまりの技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		特定非営利活動法人 秀明自然農法ネットワーク
公表者の連絡先		〒529-1814 滋賀県甲賀市信楽町田代316 Tel:0748-82-7855 Fax:0748-82-7855 Email:snn@snn.or.jp
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.snn.or.jp
	出版物	
	出版物	

植酸農法		根が分泌する有機酸(植酸)の効果を活用した資材を用いる
技術区分		分類できない技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		日本液体肥料株式会社
公表者の連絡先		〒330-0041 埼玉県さいたま市別所町37-12 TEL:048-667-3390 FAX:048-664-1279
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www3.famille.ne.jp/~hirouwld/ekihi/ekihi.html
	出版物	民間農法シリーズ 植酸農法(出版社:農山漁村文化協会、増田俊雄 著、税込み1,531円)
	出版物	

シルクアミノ酸農法		絹の主成分たんぱく質「フィブロイン」を構成するシルクアミノ酸製剤を土壌施用、葉面散布する
技術区分		土壌改良資材の投入を中心とした技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		シルクアミノ酸農法普及協会(asaAma) 信州大学繊維学部教授平林潔(創始者) 繊維学部感性工学科清水義雄教授(継承者) ロード21株式会社(支援)
公表者の連絡先		〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-3-16 S1日本橋ビル504号 TEL&FAX 03-5645-6611 E-mail:info@silklife.jp
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://silkroad21.jp/
	出版物	
	出版物	

水稲シーダー農法		乾籾を封入したシーダーテープを、浸種・催芽し、代かきした圃場に置く。安定した苗立ちを図る湛水直播技術
技術区分		その他特定の資材や機械器具を利用とする技術
作物区分		水稲作中心
公表者の名称		日本プラントシーダー株式会社
公表者の連絡先		〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-9-2 TEL-03-5623-1183 FAX-03-5623-1187 Email-info@plantseeder.co.jp
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.plantseeder.co.jp/index.htm
	出版物	
	出版物	

ステビア農法		ステビアの抽出物質を農作物に与えることで、地力回復、作物の活力向上、増収等を図る
技術区分	その他特定の資材や機械器具を利用とする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社ジェービービー ステビア研究所	
公表者の連絡先	〒336-0932 埼玉県さいたま市緑区中尾970-15 TEL: 048-874-6151 FAX: 048-875-8653 E-MAIL: info@jbb-stevia.com	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.jbb-stevia.com/
	出版物	「日本食糧革命」食生活と健康を救うステビア[監修]竹内 昌(元東北大学教授・農学博士)[著者]佐藤 直彦 (JBBステビア研究所所長)発行:プレジデント社(1,700円+税)
	出版物	「ステビア草の神秘」これが注目の抗酸化食! [アドバイザー]鶴 純明(カリフォルニア大学客員教授・医学博士)[著者]佐藤 直彦(JBB免疫植物研究所所長)発行:青春出版社(870円+税)

ストチュー・サンネッカE農法		広葉樹木酢液に含まれる有機質とミネラル類により土づくりを進めると共に、ブドウ糖、焼酎との相乗効果で作物の活性化を図る
技術区分	特定の資材や手法を用いて土壌微生物の活性化等を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社パイテック中国	
公表者の連絡先	(本社)〒690-0025島根県松江市八幡町254 (営業所)〒690-0025島根県松江市八幡町246-1 TEL:0852-37-2071/FAX:0852-37-2072 E-mail:info@paiteku.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.paiteku.co.jp/
	出版物	
	出版物	

セラファーム21		土壌有用細菌を有効成分とした微生物製剤。健全苗の育成と初期生育の向上を図る
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	野菜中心	
公表者の名称	サングリーン株式会社	
公表者の連絡先	〒102-0093 東京都千代田区平河町1-6-8平河町貝坂ビル TEL:03-5216-8162 FAX:03-5216-8166	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.sungreen-jp.com
	出版物	
	出版物	

谷口式自然循環農法		アイガモによる雑草・害虫の駆除、排泄物利用の他、糠やワラの還元などで、田の中に循環系を作ることを目的とする
技術区分	小動物の活用を中心とする技術	
作物区分	水稲作中心	
公表者の名称	農事組合法人 アイガモの谷口	
公表者の連絡先	〒669-6728 兵庫県美方郡新温泉町対田409 TEL: 0796-82-4660 FAX: 0796-82-4877 E-mail: info@organic-farm.or.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.organic-farm.or.jp/index.html
	出版物	
	出版物	

竹酢農法		竹を炭焼きするとき発生する竹酢液を土壌改良材として利用するほか、害虫忌避効果、発酵促進効果などを期待
技術区分	土壌改良材の投入を中心とする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社 昭和企业 その他	
公表者の連絡先	株式会社 昭和企业: 〒492-8439 愛知県稲沢市七ツ寺町70番地の4 TEL 058(36)3271 FAX 058(36)0361	
公表方法と情報の所在	ホームページ	株式会社 昭和企业: http://www.showakikaku.co.jp/ 及び http://www.agr-web.net/
	出版物	「竹炭・竹酢液のつくり方と使い方農業・生活に竹のパワーを生かす」池嶋庸元/岸本定吉 / 農山漁村文化協会 ¥1,799(税込)
	出版物	「竹炭・竹酢液つくり方生かし方」日本竹炭竹酢液生産者協議会(編集), ¥1,890(税込)

超自然農法		化学合成された農薬や肥料を使わぬ自然農法を基本に、天然由来の資材を用いることで持続可能な産業農業を目指す
技術区分		一部特定の資材を用いるが環境保全型農業を一定の指針に基づいて実現しようとする技術
作物区分		野菜中心
公表者の名称		山下農園(発案者 山下一穂氏の農園)
公表者の連絡先		高知県長岡郡本山町寺家454 e-mail kazuho3@harehore.net tel/fax 088-782-0114
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://harehore.net/
	出版物	超かんたん無農薬有機農業—全公開!プロ農家の栽培技術(農村報知新聞社 山下一穂 著 税込1,890円)
	出版物	

天緑農法		土壌中にシアノバクテリアを繁茂させることで土壌環境を改善し、作物の生育・品質向上を図る
技術区分		特定の微生物資材により地力増進を図ろうとする技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		株式会社みどり共生 代表 中村津由美
公表者の連絡先		株式会社みどり共生 0867-42-9131 岡山県真庭市目木1999
公表方法と情報の所在	ホームページ	
	出版物	
	出版物	

中嶋農法		精密な土壌分析により土の健康診断を行たうえで、作物と土壌に適した施肥法を処方する
技術区分		一部特定の資材を用いるが環境保全型農業を一定の指針に基づいて実現しようとする技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		エーザイ生科研株式会社
公表者の連絡先		東京都文京区本郷4-8-13 [TSKビル3F] TEL:0120-376-831 FAX:096-279-4451
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.eisaiseikaken.co.jp/index.html
	出版物	
	出版物	

永田農法(緑健農法 ル-ツ農法 スパルタ農法 断食農法)		作物を常に飢餓状態に追い込むことで、植物本来の力を最大限に引き出す。これにより美味で栄養価の高い作物を育成
技術区分		特定の資材を用いないで環境保全型農業の実現を図ろうとするひとままとりの技術
作物区分		畑作物
公表者の名称		株式会社 永田農業研究所 株式会社 りよくけん
公表者の連絡先		(株)永田農業研究所 東京都足立区千住旭町7番26号 (株)りよくけん 〒431-2102静岡県浜松市都田町7709番地の6 電話 (053)428-5100(代表) FAX (053)428-3399(代表)
公表方法と情報の所在	ホームページ	(株)りよくけん http://www.211831.jp/
	出版物	「食は土にあり—永田農法の原点」永田照喜治 著 NTT出版刊 ¥1,680(税込)
	出版物	「原産地を再現する緑健農法 民間農法シリーズ」農文協刊 ¥1,530(税込)

パーマカルチャー		パーマネント とアグリカルチャーとの融合概念。人間にとっての持続可能な生活、土地利用を合理的にデザインする体系
技術区分		特定の資材を用いないで環境保全型農業の実現を図ろうとするひとままとりの技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		社団法人 日本国際民間協力会(NICCO) オーストラリア パーマカルチャー研究所・所長ビル・モリソン(創始者)
公表者の連絡先		〒604-8217 京都府京都市中京区六角通新町西入西六角町101 TEL 075-241-0681/FAX 075-241-0682 e-mail info@kyoto-nicco.org
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.kyoto-nicco.org/index.htm
	出版物	パーマカルチャー ビル・モリソン他著 田口恒夫他訳 農文協刊 2900円(税込み)
	出版物	

ハーモニー農法	微生物資材「ハーモニーW」を元肥、堆肥の一部に混和施用するなどして土壌病害を阻止、生育を促進する	
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	ハーモニー農法本部	
公表者の連絡先	818福岡県筑紫野市大字原(宮の森)708-31 電話 092-925-6264 FAX092-925-9094	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://homepage3.nifty.com/tenmanjp/harmony.htm
	出版物	
	出版物	

バイオダルマ菌	有機質にダルマ菌と呼ばれる有用土壌細菌群を加え発酵させた肥料・たい肥	
技術区分	特定の微生物資材により連作障害や病害の回避を図ろうとする技術	
作物区分	蔬菜	
公表者の名称	タキイ種苗	
公表者の連絡先	〒600-8686 京都市下京区梅小路通猪熊東入 TEL : (075)365-0123(大代表) FAX : (075)365-0150(代表)	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.takii.co.jp/index.html
	出版物	
	出版物	

バイオフィミン	難分解性有機物に対して、低温下でも強力な分解能を有する各種の菌を培養した腐植化促進剤。稲わらや作物残渣に施用	
技術区分	特定の微生物資材により堆肥やぼかしなど有機物腐熟促進を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	トモエ化学工業株式会社	
公表者の連絡先	〒972-8318 福島県いわき市常磐関船町宮下2番地の2 TEL:0246-43-4101 FAX:0246-43-4105	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.tomoekagaku.co.jp/
	出版物	
	出版物	

バイオ農法 (L・Gバイオ423農法)	土壌改良材であるこの微生物資材を土壌に散布・混和することで、土壌と作物を活性化させる	
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社バイオ・ライフ	
公表者の連絡先	(〒999-3223)山形県上山市三上字半道路1241-194 電話番号 023-674-2562 FAX番号 023-674-2581 E-mail: bio.life@soliel.ocn.ne.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.bio-life.co.jp/
	出版物	
	出版物	

ハイポニカ農法	温度・PH・肥料濃度・酸素量を管理した湛液循環型水耕栽培システム	
技術区分	その他特定の資材や機械器具を利用とする技術	
作物区分	蔬菜	
公表者の名称	協和株式会社 野澤重雄(創始者)	
公表者の連絡先	〒569-1136 大阪府高槻市郡家新町85-1 Tel072-685-1155 Fax072-685-7090 hhp@kyowajpn.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.kyowajpn.co.jp/
	出版物	トマトの巨木は何を語りたか—ハイポニカの科学・水気耕世界 野澤重雄 編著
	出版物	トマトが一株に一万二千個なる—ハイポニカ農法の秘密 渡辺靖樹 (著)

バクタモン農法 (BM農法)		土壌改良資材バクタモンを施用すると、資材中の菌の休眠状態が打破され、土壌中の有機物や各種肥料をゆっくりと分解する
技術区分	特定の微生物資材により地力増進を図ろうとする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	製造販売元: 岡部産業株式会社	
公表者の連絡先	〒673-1421 兵庫県加東市山国2035-1 Tel: 0795-42-0386 Fax: 0795-42-5207 okabe@bakutamon.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.bakutamon.co.jp/index.html
	出版物	
	出版物	

バクヤーゼ		圃場残存有機物(稲ワラ・麦ワラ・株など)を分解し堆肥化させる資材バクヤーゼにより地力増進を図る
技術区分	特定の微生物資材により堆肥やぼかしなど有機物腐熟促進を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社ミズホ	
公表者の連絡先	〒460-0807 名古屋市昭和区山花町 64-1 TEL: 052-763-4171 FAX: 052-761-3773	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.mizuho.to/cgi-bin/pc/index.cgi
	出版物	
	出版物	

発酵肥料		それぞれの地域の土着菌を活かして、殺菌力、静菌力の強い良質の発酵肥料を自らの力で作り上げ、土作りを図る
技術区分	特定の資材や手法を用いて土壌微生物の活性化等を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	(株)薄上発酵技術研究所 所長 薄上 秀男	
公表者の連絡先	0246-36-0323 福島県いわき市好間町榊小屋字川迎70-80	
公表方法と情報の所在	ホームページ	
	出版物	『発酵肥料の作り方、つかい方』 農文協
	出版物	『発酵肥料で健康菜園』 農文協 価格: ¥ 1,500

微酸性電解水農法		微酸性電解水製造装置により電気分解して出来た微酸性電解水を葉面散布し、葉や実についた微生物を殺菌する
技術区分	その他特定の資材や機械器具を利用とする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	アクアシテム株式会社	
公表者の連絡先	〒371-0114 群馬県勢多郡富士見村田島191-1 TEL 027-288-7711(代) FAX 027-288-3982 webmaster@aqua-club.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.aqua-club.co.jp/pure-agri/index.html
	出版物	
	出版物	

微生物資材 (片倉チッカリン)		根圏微生物環境改善や有機物分解促進に資する微生物資材を用い土作りを行う
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	片倉チッカリン株式会社	
公表者の連絡先	〒102-0073 東京都千代田区九段北一丁目13番5号(日本地所第一ビル) TEL. 03-5216-6611 FAX. 03-5216-6621	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.chikkarin.co.jp/index.html
	出版物	
	出版物	

微生物有機農法		微生物資材「ヨシゲンバイオ」を土壌に施用することで有効微生物を先住させ、土作り・栽培改善を図る また米糠も活用
技術区分		特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		土と食の会
公表者の連絡先		〒339-0003 埼玉県さいたま市岩槻区小溝1300 TEL:048-794-7872 FAX:048-794-7850 代表:榮 京子(財団法人地球環境財団 環境対策推進委員)
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.kenaf.jp/tutisyoku/index.html
	出版物	
	出版物	

ピロール農法		農家の土に適合したピロール資材を選定、それを土壌に散布することで、作物の根からの栄養吸収を効率化・活発化させる
技術区分		特定の微生物資材により地力増進を図ろうとする技術
作物区分		作物を選ばず
公表者の名称		ピロール農法研究所
公表者の連絡先		〒910-0853 福井県東4丁目26-34 e-mail: yosaku@pyrrol.com 電話: 0776(25)3626
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.pyrrol.com/
	出版物	「高カルシウム作物を作る ピロール農法」(農文協刊1500円、酒井 弥著)
	出版物	「らん藻で環境がかわる…劇的! 農薬・ダイオキシン分解も」(技報堂刊1600円、酒井 弥著)

フィルムコート農法		セルローズを原材とする皮膜材「フィルムコート」で葉・実をコーティングして包み、果樹の減農薬栽培を図る
技術区分		その他特定の資材や機械器具を利用とする技術
作物区分		果樹中心
公表者の名称		みかん通販の江崎果樹園
公表者の連絡先		〒899-0122 鹿児島県出水市境町685 TEL&FAX: 0996-67-4797 E-mail: info@mikanya.jp
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.mikanya.jp/gennouyaku/
	出版物	
	出版物	

不耕起栽培(不耕起移植栽培 新三圃式農業)		土を耕起しない水稲栽培で、省力化など多様な営農効果が図れるほか、水田及びその系外の環境改善が期待できる
技術区分		特定の資材を用いなくて環境保全型農業の実現を図ろうとするひとまとまりの技術
作物区分		水稲作、大豆、さつまいも他
公表者の名称		日本不耕起栽培普及会 会長 岩澤信夫
公表者の連絡先		東京都狛江市和泉本町1-36-1-1112 〒201-0003
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.geocities.jp/fukoukisaibai/ http://www.tanbohakase.com/
	出版物	『不耕起でよみがえる』岩澤信夫著 創森社
	出版物	

冬・水・田んぼ(冬期湛水農法)		水田不耕起に加え、冬期に乾田化せず水を張ることで生物の生息を促し、野鳥の飛来など景観改善を図ると共に、地力向上を期待
技術区分		特定の資材を用いなくて環境保全型農業の実現を図ろうとするひとまとまりの技術
作物区分		水稲作中心
公表者の名称		日本雁を保護する会 (JAWGP)
公表者の連絡先		〒989-5502 宮城県 栗原郡 若柳町 字川南南町16 TEL 0228-32-2004 / FAX 0228-32-3294 E-mail: secretariat@jawgp.org <事務局>
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.jawgp.org/wfj001.htm
	出版物	
	出版物	

ベストヒューマス	圃場周辺の有用菌の多い土壌から、有用菌の胞子を多量に採取し、短時間で増殖したうえ施用する堆肥代替法	
技術区分	特定の資材や手法を用いて土壌微生物の活性化等を図る技術	
作物区分	畑作物	
公表者の名称	㈱三晃化学研究所 境功太郎	
公表者の連絡先	〒167-0053 東京都杉並区西荻南1-2-11 電話 (03) 3333-4435 FAX (03) 3247-0778 E-mail honsha@sanko-chemical.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.sanko-chemical.jp/
	出版物	
	出版物	

紅カブトエビ農法	カブトエビを利用して水稻を栽培。水田の除草のみならずカニ殻由来の成分で良質美味な米生産を期待	
技術区分	小動物の活用を中心とする技術	
作物区分	水稻作中心	
公表者の名称	生命農法研究会 代表取締役 高橋 丈夫	
公表者の連絡先	〒321-4215 栃木県芳賀郡益子町生田目526-1 ■TEL■ 0285(72)9108 ■FAX■ 0285(72)6444	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.seimei-noho.com/info.html
	出版物	生命農法 高橋丈夫著 1575円
	出版物	メールマガジン: http://www.seimei-noho.com/mail/join.cgi

豊土サングリーン	ゼオライトに光合成細菌＋繊維素分解菌を配合した複合造粒土壌改良材を基肥・追肥として施用、生産の安定、土壌改善を図る	
技術区分	特定の微生物資材により地力増進を図ろうとする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	日東粉化商事(株)	
公表者の連絡先	大阪市西淀川区佃7-2-12 TEL:06-6472-8111 FAX:06-6472-2848 [E-MAIL] osaka@nittofunka.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.nittofunka.co.jp/
	出版物	
	出版物	

松本農法	天然の材料を原料とした有機肥料を適切に使用する作物生産。作物の耐久性や各種の生育上の問題に対処し、品質の向上を図る	
技術区分	特定の資材を用いなくて環境保全型農業の実現を図ろうとするひとままとりの技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	考案者:松本明氏(有限会社ふくじゅ代表 松本塾代表) 公表者:株式会社エム・エー興業	
公表者の連絡先	〒981-3602 宮城県黒川郡大衡村大衡字河原51-14 TEL 022-345-0030 FAX 022-345-8088	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.hiryuu-magic.com/
	出版物	
	出版物	

万田酵素農法	微生物資材(万田31号)の希釈液を葉面散布して健苗育成、増収、日持向上、障害回復、品質向上を図る	
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	万田発酵株式会社	
公表者の連絡先	0120-00-9339(万田31号技術相談室) 広島県尾道市因島重井町5800番地の95 E-mail: ryokuchibu@manda-kohso.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.manda.co.jp/index.html
	出版物	
	出版物	

ミスト農法		ハウス内の高設棚上に、培土を敷き、苗を定植。成長し栽培床を貫通した苗の根に液肥をミスト噴霧する
技術区分	その他特定の資材や機械器具を利用とする技術	
作物区分	野菜	
公表者の名称	株式会社オーツコーポレーション	
公表者の連絡先	住 所: 〒104-0045 東京都中央区築地2-1-17陽光築地ビル5F TEL : 03-5148-0586 FAX 03-5148-0587	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.o2-corp.co.jp/misto.html
	出版物	
	出版物	

木酢液		自然木を炭焼きしたとき、初期に出る煙を冷やして採取・精製した木酢液の殺菌性を利用。土壌灌注、葉面散布などで利用
技術区分	その他特定の資材や機械器具を利用とする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	日本炭窯木酢液協会	
公表者の連絡先	JEW日本炭窯木酢液協会事務局 〒101-0044 千代田区鍛冶町2-9-17 柴崎ビル3F FAX.03-3258-8123 mokusaku@jewa.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.jewa.jp/
	出版物	「木酢液・炭と有機農業」(創森社)
	出版物	「炭・木酢液の利用辞典」(監修協力・共同執筆 創森社)

木炭農法(炭やき農法)		粒状化した木炭を作付前の土壌に混和するなどにより、土壌の物理性改善、共生微生物の増殖等各種の効果を期待
技術区分	土壌改良材の投入を中心とする技術	
作物区分	水稲以外の畑作中心	
公表者の名称	炭やきの会 日本木炭新用途開発協議会	
公表者の連絡先		
公表方法と情報の所在	ホームページ	
	出版物	環境を守る炭と木酢液—エコロジカル・ライフ 家の光協会 ¥1,575(税込)
	出版物	上記印刷物のほか多数

野草酵素農法		野草や野菜、果物などに有用菌を加えて、長期間発酵・熟成した「野草酵素」を土壌に施用して土作り。風味の良い生産物を作る
技術区分	特定の微生物資材により堆肥やぼかしなど有機物腐熟促進を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	有限会社 野草酵素	
公表者の連絡先	〒105-0003 東京都港区西新橋1-19-3第2双葉ビル 6F TEL 0120-37-83-53 FAX 03-5511-1123 sales@yasoukouso.com	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.yasoukouso.com/
	出版物	
	出版物	

有機酸農法		微量元素を含んだ葉面散布肥料を用い、開花促進、結実促進、細胞分裂促進、異常生理落果軽減、花芽分化促進を期待
技術区分	特殊な肥料の利用を中心とする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	日液化学株式会社	
公表者の連絡先	東京都板橋区坂下1-17-19 TEL03-3968-8871 FAX03-3968-8873 yoohi@ekihi.co.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.ekihi.co.jp/index.htm
	出版物	
	出版物	

有機物循環農法		サブソイラ耕、プラウ耕により土壌物性の回復、土中環境の改良を図り、低コストで持続的な農業を可能にする一連の技術
技術区分	その他特定の資材や機械器具を利用とする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	スガノ農機株式会社	
公表者の連絡先	スガノ農機株式会社 本社 北海道空知郡上富良野町西2線北25号 本社事務所 茨城県稲敷郡美浦村大字間野字天神台300 電話.029-886-0031 FAX.029-886-0030	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.sugano-net.co.jp/index.html
	出版物	
	出版物	

ライフグリーン農法		ガラス系岩石（メノウ水晶を含む）土壌改良材の施用で、微量元素の供給の他、土壌の物理性改善、微生物相富化を期する
技術区分	その他特定の資材や機械器具を利用とする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	株式会社ライフ・グリーン	
公表者の連絡先	大阪府中央区内本町1丁目1番5号プラスサンビル TEL(06)6943-0501/FAX(06)6943-6420 E-mail:master@l-green.com	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.l-green.com/raifugreen/raifugreen.top.html
	出版物	
	出版物	

ラクト&ステビア環境農法		動植物性有機質に炭粒と貝化石を加えてラクト・バチルスで熟成させた肥料「ラクト・ボカシ」での栽培
技術区分	特殊な肥料の利用を中心とする技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	有限会社 天草アイラ企画	
公表者の連絡先	〒863-0001 熊本県本渡市本渡町広瀬950-3 TEL 0969-22-0969 FAX 0969-22-1777 aira2003@magma.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.amakusa-aira.jp
	出版物	
	出版物	

リハーチン農法		過リン酸石灰と塩化カリ、リハーチンを混合施用し、リン酸の肥効向上などを通じ、作物栽培の安定向上、品質向上などを期する
技術区分	特定の微生物資材を用い、栽培全体の改善を図る技術	
作物区分	作物を選ばず	
公表者の名称	(株)グリーンパッケージ	
公表者の連絡先	〒639-1124 奈良県大和郡山市馬司町688-1 TEL.0743-56-2420 FAX.0743-56-5960 E-MAIL:nishioka@greenpackage.jp	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://tenant.depart.livedoor.com/t/ds212cv/ （販売サイト）、著書を参考に。
	出版物	リンサンを生かすリハーチン農法 八田茂徳著 農山漁村文化協会 ¥2,000(税込)
	出版物	

レンゲ農法		冬にレンゲを育て、春に鋤きこんで緑肥とする。地力向上などの営農効果の他、景観の上でもメリット
技術区分	分類できない技術	
作物区分	水稲作中心	
公表者の名称	岡田農場	
公表者の連絡先	千葉県我孫子市高野山新田211 04-7169-4763	
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://okadafarm.com/
	出版物	
	出版物	

ワーコム農法		有効微生物資材「ワーコム」を土壌に直接または堆肥に施用して土壌の活性化、根張りを良くして健全な稲を作る
技術区分		特定の微生物資材により堆肥やぼかしなど有機物腐熟促進を図る技術
作物区分		水稲作中心
公表者の名称		栗田幸太郎（有）ワーコム農業研究所
公表者の連絡先		真室川町大字川ノ内 427-35 TEL 0233-65-2575 FAX 0233-65-2560 E-mail: wakomu@mail6.dewa.or.jp
公表方法と情報の所在	ホームページ	http://www.vega.ne.jp/~wakomu/
	出版物	
	出版物	